

2. 11

「建国記念の日」を問う広島集会

「建国記念の日」は「国民の祝日に関する法律」では、「建国をしのび、国を愛する心を養う。」とされています。この日付は、天皇制と深く関わる建国神話に基づく紀元節と同じです。「国を愛する心を養う」ことに関して、戦前、そして現行の日本国憲法下においても天皇制の影響を強く受けてきました。教育現場で、「日の丸・君が代」の問題と具体的に取り組んできた講師をお迎えし、キリスト者としてどのように向き合うべきかをご一緒に考えたいと思います。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時：2023年2月11日(土) 14:00～16:00

場所：広島カトリック会館多目的ホール

世界平和記念聖堂横（広島市中区幟町4-42）

講師：奥野泰孝さん（大阪府立高校支援学校元教師）

講演：「君が代」不起立という抵抗の意味
～学校と国家と信仰～

参加費：500円（資料代）



※新型コロナウイルス感染には万全の対策をとる必要があります。参加される方は、

各自検温などの予防策にご協力ください。なお2月の新型コロナウイルス感染状況が悪化し、集会の形の変更等が発生した場合は、広島司教区ホームページ(<http://hiroshima.catholic.jp>)で情報発信をしていきます。

【講師紹介】

1957年京都市生まれ。1982年受洗（単立芦屋福音教会）。大阪府立高校、支援学校で2022年3月まで美術教員として働く。卒業式での「君が代」不起立により、大阪府より2012年に戒告、2013年に減給、2015年に戒告（免職警告付き）の処分を受ける。

グループZAZA（大阪府「君が代」不起立被処分者の会）メンバー。PMPM@関西呼びかけ人。共著「信仰の良心のための闘い」（2013年いのちのことば社）。

【共催】

日本基督教団西中国教区広島西分区

（連絡先：TEL082-291-5847、広島観音町教会・塩見）

カトリック正義と平和広島協議会

（連絡先：TEL082-221-6017、担当者：神垣）

広島市キリスト教会連盟

（連絡先：TEL082-261-2005、広島東部教会・月下）

